



学校だより

平成 25 年 11 月 7 日

四日市市立小山田小学校

♪♪♪ 修学旅行の友だちとの思い出は、ずっと残ります。♪♪♪

爽やかな秋の日、京都の史跡をたくさん見学して来ました。

修学旅行が集中する時期ですが、どの見学地も空いている時間に入ることができ、ゆっくり見学することができました。

移動のバスの中の班の出し物は、見学ポイントの復習や学習クイズ、歌などで、聞いている人によく伝わる分かりやすい発表でした。また、聞いている子どもたちの反応や雰囲気も温かく、6年生の学級のまとまりが感じられて、ほのぼのとした気分させられました。

10月31日（木）

金閣寺は、紅葉の中の金閣ではありませんでしたが、池に映る金閣がきれいでした。北大文字も近くにはっきりと見えました。亀岡駅からのトロッコ列車からは、溪谷の景色や JR の保津峡駅(鉄橋)を眺めることができました。保津川の岸には、夏の洪水の痕が見受けられました。嵐山の竹林を歩いて渡月橋まで来て、昼食と買い物の時間となりました。その後、東の大文字を近くに見て、銀閣寺の見学でした。夕方になり気温も下がり、銀閣と白い砂の庭園は、より渋い雰囲気を醸し出していました。旅館東山閣での夕食後、ライトアップされた京都駅の見学に出かけました。

11月1日（金）

三十三間堂は、千体千手観音像や風神雷神像、二十八部衆像の圧倒的な数の迫力に驚かされました。二条城は、壁画や彫刻の飾られた豪華な城の中を、鶯張りの床の音を聞きながら見学しました。庭園の見学のときに、廊下の床下にもぐり、釘と床板で音を出す仕組みを見てきました。特に込み合う清水寺も空いており、仁王門や清水の舞台の見学後、音羽の滝の水を飲んできました。買い物・昼食後に、清水焼きの湯飲みの絵付けを体験して修学旅行の記念としました。帰路は、渋滞もなく予定時間より少し早く帰校しました。見学した歴史的な建物はすべて国宝で、そのほとんどが世界文化遺産に登録されている文化財でした。

2日間、体調を崩すことなく、また事故やけがもなく終わられたことをとても嬉しく思いました。



♪ # ♪ PTA バザー、ありがとうございました。 ♪ # ♪

11月3日(日)の「ふれあいバザー」には物品の提供や購入に、たくさん協力していただきありがとうございました。前日準備や当日の運営には、PTA本部と専門部のみなさんで、早朝より活動していただきました。重ねてありがとうございました。



当日は、育成会の駅伝大会、小山田地区の文化祭が開催されており、子どもたちの活躍の場や楽しみの機会が設けられていました。

子どもたちが小さい頃からいろいろな体験や経験を積むことができることは、とても幸せなことだと思います。

〇●〇 実綿(みわた)のついた枝をいただきました 〇●〇

大谷地域マネージャーより、綿の実のついた枝をいただきました。衣類の綿そのものが枝についていることに驚かされます。栽培して作ることは写真で見て知っていても、現物はインパクトが違います。調べてみると、ワタは1年生の半木状草本で、種皮の繊維が綿になるとのことです。早速、学年に応じてワタについて学ぶ機会となりました。

季節の移りや自然の変化、様々な生命の存在などに気づかせることで、豊かな心情を育てることに繋がっていくように思います。

学校の敷地内には、春の筍、6月のユスラウメ(ユスラゴ)、夏のナツグミ、ピワ、秋のクリやカキに続きカリンが実をつけています。このあとイチョウも実をつけると思います。敷地内に実をつける樹木があることは、学習への動機付けとなります。なお、これらの樹木は、市制100周年記念(平成9年10月)に植樹されたものです。

